

茨城工業高等専門学校
物質工学科

石村豊穂、茨城高専女子学生、佐藤 稔、
依田英介、小松崎秀人

●どんな実験・工作なの？

今回、私たちは、体験型の実験を用意しました。

みなさんが紙に書いた絵や文字の色が、暖めたり冷やしたりして変わったら、とてもおもしろいと思いませんか？

この実験はとても簡単です。まず、黒い紙に筆を使って好きな絵や文字を書いてもらいます。それがしばらくすると、温度で色が変化します。ぜひ体験してください！

簡単なので、だれにでも作ることができます！ また、作成したものは、おみやげとして差し上げます。

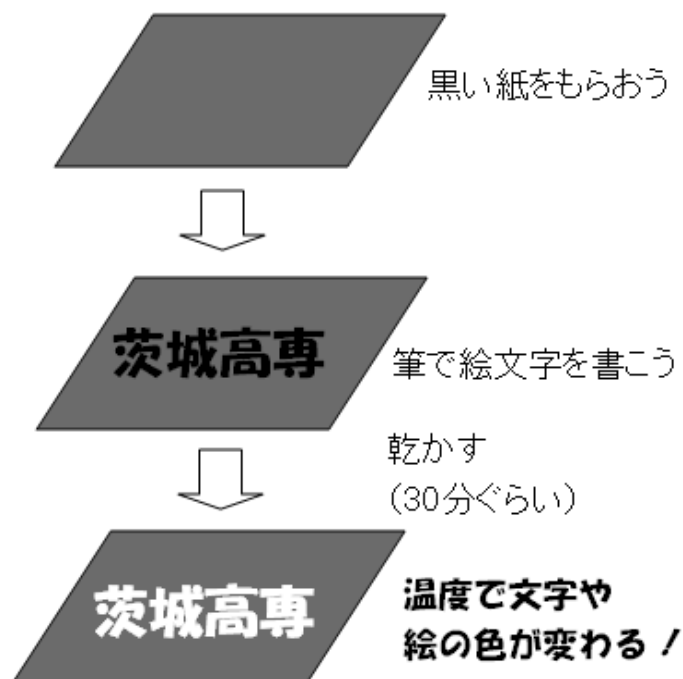
(ただし、数に限りがありますので、1人1回とさせていただきます。)

● 実験の仕方とコツ

<使うもの> 黒い紙、筆、インク液(液晶インク)、ドライヤー

<作り方>

1. 筆にインク液をつけ、黒い紙に好きな絵や文字を書きます。
2. ドライヤーを使って、インク液をしっかりと乾かしてください。
3. 乾いた後、さわったりして温度を変えると、どうなるか見てみましょう！



● 気をつけよう！

※ 紙以外のものには書かないでください。

※ 温度で変わる液体は、液晶インクです。においをかいだり、直接さわったりはしないでください。
また、目や口には入れないでください。

※ 液晶インクは乾くまでに30分程度かかります。それまでは、さわらないでください。

※ ドライヤーで乾かすこともあります。ドライヤーで乾かすときには50℃以下で行ってください。

また、ドライヤーは熱くなるので、使うときには注意してください。